

製品名: PLSCR3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02453**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.67mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 32 kDa; Observed MW: 32 kDa

抗原情報

遺伝子名	PLSCR3
別名	Phospholipid scramblase 3; PL scramblase 3
遺伝子 ID	57048
SwissProt ID	Q9NRY6
免疫原	ヒト PLSCR3 の合成ペプチド

背景

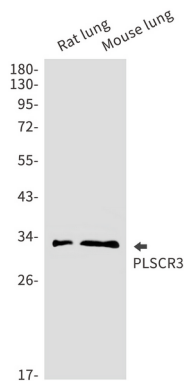
カルシウムイオンとの結合により、リン脂質の ATP 非依存性双方向二重膜透過を促進し、その結果、細胞膜におけるリン脂質の非対

称性が消失すると考えられる。フィブリン血栓形成の開始、肥満細胞の活性化、細網内皮系によるアポトーシス細胞および損傷細胞の認識において中心的な役割を果たすと考えられる。カルジオリピンをミトコンドリア内膜から外膜へ転座させることで、BID リクルートメントが促進され、tBid 誘導性ミトコンドリア損傷が増強され、アポトーシスにおいて役割を果たしていると考えられる。

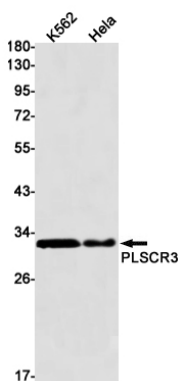
研究分野

心血管系

画像データ



PLSCR3 抗体を使用したラット肺、マウス肺溶解物中の PLSCR3 のウエスタンブロット分析。



PLSCR3 抗体を使用した K562、HeLa 溶解物中の PLSCR3 のウエスタンブロット分析。